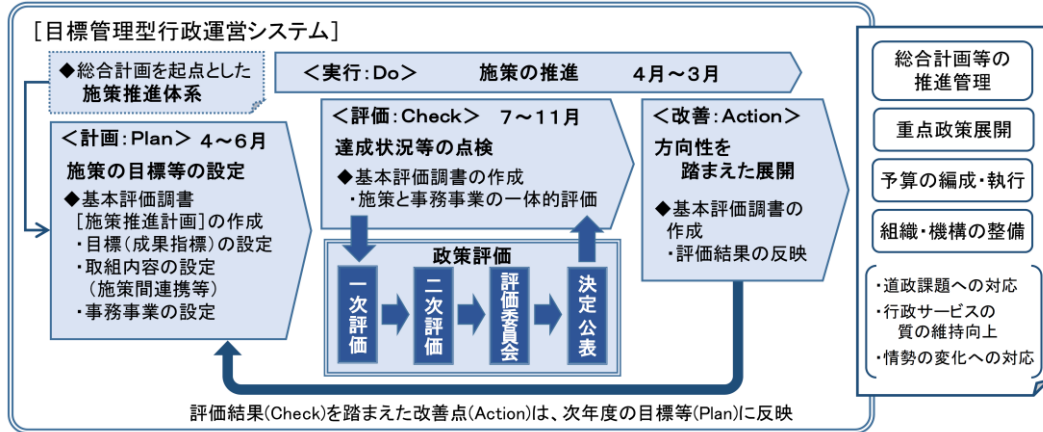


# 平成29年度 基本評価調書の見方について

## はじめに

道における政策評価制度は、「計画(P)－実施(D)－評価(C)－改善(A)」というPDCAサイクルに基づく行財政運営システムのもとに、フルコストによる評価を行い、評価結果を予算編成及び組織機構の見直し等に反映させるとともに、北海道総合計画の推進や重点政策の展開、事務事業の執行に関わる情報として、広く道民に提供することとしています。

施策推進計画（Plan）は、各施策・事務事業の年度当初における計画を明らかにする目的で作成するものです。



## Plan 施策 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

### 1. 目標等の設定

項目	記載内容												
基本情報													
施策名	北海道総合計画（以下、総合計画とする）の施策体系に沿って設定した施策名を記載しています。												
所管部局 作成責任者 照会先／関係課	当該施策の担当部署・問合せ先等を記載しています。 なお、関係課には「3 事務事業の設定」に記載のある課を記載しています。												
施策コード	当該施策に対応したコードを記載しています。なお、前半2桁は次の部局に対応します。 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>01: 総務部</td> <td>02: 総合政策部</td> <td>03: 環境生活部</td> <td>04: 保健福祉部</td> </tr> <tr> <td>05: 経済部</td> <td>06: 農政部</td> <td>07: 水産林務部</td> <td>08: 建設部</td> </tr> <tr> <td>10: 企業局</td> <td>11: 教育庁</td> <td>21: 道警本部</td> <td></td> </tr> </table>	01: 総務部	02: 総合政策部	03: 環境生活部	04: 保健福祉部	05: 経済部	06: 農政部	07: 水産林務部	08: 建設部	10: 企業局	11: 教育庁	21: 道警本部	
01: 総務部	02: 総合政策部	03: 環境生活部	04: 保健福祉部										
05: 経済部	06: 農政部	07: 水産林務部	08: 建設部										
10: 企業局	11: 教育庁	21: 道警本部											
1 目標等の設定													
総合計画等の位置づけ	総合計画や関連する計画、知事公約などにおける当該施策の位置づけについて、以下の項目に明示しています。												
政策体系	総合計画における当該施策の位置づけ（以下、政策体系とする）を、第3章「政策展開の基本方向」の大項目(分野)－中項目(政策の柱)－小項目(政策の方向性)に基づき明示し、当該施策が対応する総合計画の指標を記載しています。 なお、複数位置づけられる場合は併記しています。												
北海道創生総合戦略	当該施策に関連する「北海道創生総合戦略」(H27.10月策定)における施策について、コード番号 <sup>※1</sup> を記載しています。												
北海道強靱化計画	当該施策に関連する「北海道強靱化計画」(H27.3月策定)における施策について、コード番号 <sup>※1</sup> を記載しています。												
新・北海道ビジョン	当該施策に関連する「新・北海道ビジョン推進方針(知事公約)」(H27.8月策定)における政策の展開方向について、コード番号 <sup>※1</sup> を記載しています。												
特定分野別計画等	当該施策に関連して所管部局が作成する「特定分野別計画」やその他の計画について、計画名を記載しています。												

※ 北海道政策局計画推進課のホームページ「H29年度 基本評価調書」の、関連計画等のコード一覧表を参照

項目	記載内容
1 目標等の設定 (つづき)	
現状と課題	施策に係る現状認識と中長期的な課題を記載しています。
施策目標	当該施策が位置づけられている政策体系を踏まえ、設定した目標について記載しています。
施策の推進体制 (役割・取組等)	政策体系ごとに、施策目標の達成に向けた、北海道や国、市町村、政令指定都市(札幌市)、民間等の主な役割分担と、それに基づく取組について記載しています。
施策の予算額	「4 事務事業の設定」に記載のある当該施策の関連事務事業に係る予算額(各年度の当初予算額)を記載しています。
今年度の取組	施策目標の達成に向けた、今年度の取組の具体的な内容を、政策体系ごとに記載しています。 なお、総合計画に係る指標に関連するものは「◎」、北海道創生総合戦略や北海道強靱化計画などに係る指標に関連するものは「○」を付して区分しています。
＜前年度意見への対応＞	
前年度付加意見 (二次政策評価における付加意見の内容)	平成28年度の基本評価調書の施策に関する二次政策評価意見(「6 二次評価結果(知事による評価)」)を記載しています。
付加意見への所管部局の対応 (H29年3月末時点)	平成28年度の基本評価調書の施策に関する二次政策評価意見への対応(「8(2) 二次評価結果への主な対応」)を記載しています。

## Do & Check 施策

### 1-2. 取組の結果

項目	記載内容
(1) 取組の実績と成果	
取組の実績と成果	Plan「1 目標等の設定—今年度の主な取組」を踏まえた、具体的な実績とそれによる成果を記載しています。(当該施策評価が中間評価であることを踏まえ、平成28年4月以降の取組を記載) また、それぞれの取組が、北海道創生総合戦略、北海道強靱化計画、新・北海道ビジョンの各計画に、どのように関連しているのか、コード番号を記載しています。
(2) その他の取組の成果等	
国等提案・要望状況	取組の成果を踏まえた新たな方向性や課題に基づき、平成28年4月以降に実施した施策の推進に向けた国等への提案・要望の状況を記載しています。
施策に関する道民ニーズ	平成28年4月以降に道が把握した当該施策に関する道民ニーズと、施策への反映状況について記載しています。

**Plan 施策** (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

2. 連携の状況

項目	記載内容
(1) 施策間・部局間の連携	
施策間の連携状況	同じ政策体系である他施策との連携の状況や、政策体系を超えて関係部局と横断的な連携を行っている連携の取組内容について、以下のとおり明示しています。
政策体系	連携対象の施策と政策体系が一致するものは、その政策体系のコードを記載しています。政策体系が一致しない関係部との横断的な連携の場合は「-」を記載しています。
連携内容	施策間・部局間の具体的な連携内容について記載しています。
連携先	連携対象の施策コード、関係部・関係課名を記載しています。
(2) 地域・民間との連携・協働	
地域・民間との連携状況	当該施策において、市町村などの地域、市民団体、NPO等の民間団体と、施策を推進するために連携・協働を行っている取組内容について、以下のとおり明示しています。
連携内容	地域・民間との具体的な連携・協働の内容について記載しています。
連携先	連携・協働を行う地域、民間団体を記載しています。

**Do & Check 施策**

2-2. 連携の取組状況

項目	記載内容
(1) 施策間・部局間の連携	
取組の実績と成果	Plan「2 連携の状況(1) 施策間・部局間の連携」に基づき、施策間・部局間の連携による、各施策の取組における利便性向上や情報共有の進展、運用の改善による効率化など、施策の推進に向けた具体的な成果等を記載しています。
(2) 地域・民間との連携・協働	
取組の実績と成果	Plan「2 連携の状況(2) 地域・民間との連携・協働」に基づき、地域・民間の連携により、道民のニーズにより適合した事業の展開など、地域・民間との連携・協働における具体的な成果等を記載しています。

**Plan 施策** (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

**3. 成果指標の設定**

項目	記載内容
指標番号	当該施策における成果指標について主要指標*は「主〇」、関連指標*は「関〇」、その他関連指標*は「他〇」と記載しています。
指標名(単位)	当該成果指標の名称とその単位について記載しています。
指標の説明	当該成果指標の内容について説明を記載しています。
根拠計画	当該成果指標の設定根拠となる計画名を記載しています。
目標の基準	指標の目標値の基準となる実績について、基準年度と基準値を記載しています。
今年度の目標	平成29年度における指標の目標値を記載しています。
最終目標	当該成果指標における目標の最終年度とその目標値を記載しています。
政策体系	当該成果指標がどの政策体系に関連するのか記載しています。
増減方向	当該成果指標について、目標に向かって数値を増加させることを目指す場合「増加」、数値を減少させることを目指す場合「減少」、現状の維持を目標とするものは「維持」を記載しています。
達成率の算式	当該成果指標について、目標の達成率を算出するための式を記載しています。
本施策に成果指標を設定できない理由	成果指標を設定できない施策の場合、その理由を記載しています。

※ 総合計画で設定している指標を「主要指標」、創生総合戦略や強靱化計画で設定している指標を「関連指標」、特定分野別計画など各部等が設定している指標を「その他関連指標」としています。

**Do & Check 施策**

**3-2. 成果指標の達成度合**

項目	記載内容
評価年度	達成度合として採用する年度について記載しています。
目標値	評価年度を含む直近2ヶ年の目標値を記載しています。
実績値	評価年度の実績値を記載しています。
達成率	各年度の達成率を記載しています。達成率は Plan「3 成果指標の設定—達成率の算式」で記載された計算式により計算されています。
達成度合	評価年度における達成率に基づき、各指標の達成度合を A、B、C、D で記載しています。 <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> <p>A: 100%以上 C: 80%以上~90%未満 ※指標の設定がない、算定不可の場合は「-」</p> </div> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> <p>B: 90%以上~100%未満 D: 80%未満</p> </div> </div>
進捗率	Plan「3 成果指標の設定—最終目標」の最終目標値に対し、評価年度の実績値がどの程度まで進捗しているか記載しています。
達成度合の分析 ほか	各指標の達成度合についての分析などを記載しています。

**Plan 事務事業** (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式2)

4. 事務事業の設定

項目	記載内容
整理番号	課番号－事務事業番号(各2桁)で整理した4桁の整理番号を記載しています。
政策体系	対応する「総合計画等の位置づけ」に記載した政策体系のうち、当該事務事業に対応するものを記載しています。
指標	対応する「3成果指標の設定」に記載した成果指標のうち、当該事務事業に対応するものを記載しています。
事務事業名	評価単位とした事務事業名を記載しています。
事務事業概要	当該事務事業の概要を記載しています。
課・局室名	当該事務事業を担当する課名等を記載しています。
事業費	H29年度予算額を記載しています。
執行体制(人工) 人件費 フルコスト*	当該事務事業に要する職員の人工数を「本庁」「出先機関」ごとに0.1人工単位で記載し、「人工計」で合計値を記載しています。 また、「人工計」で記載した人工数に平均人件費単価を乗じて「人件費」さらに「フルコスト」を算出しています。
創生総合戦略 強靱化計画 新・北海道ビジョン	当該事務事業がそれぞれの計画に関連する場合「○」を記載しています。
前年度付加意見	平成28年度の基本評価調書の二次政策評価結果(「7 二次評価結果(知事による評価)」)に記載された、事務事業に関する二次政策評価意見を記載しています。
付加意見への所管 部局の対応	平成28年度の基本評価調書の二次政策評価結果(「7 二次評価結果(知事による評価)」)に記載された、事務事業に関する二次評価意見への所管部局の対応を記載しています。

※ 事業に係る「経費の総額」として事業費に人件費を加えた「フルコスト」を算出しています。

**Do & Check 事務事業 一次評価結果(各部局等による評価)**

4-2. 事務事業の評価(一次評価)

項目	記載内容
点検事項	
付加意見への所管 部局の対応 (評価時点)	評価時点(平成29年8月1日)における、平成28年度の二次政策評価意見を踏まえた取組や改善の内容を記載しています。
推進事項	行財政運営方針(平成28年3月策定)の推進事項に該当する事業として重点的に点検を行う事業に「○」を記載しています。
方向性	当該事務事業の平成30年度に向けた方向性を記載しています。 施策評価と連動し、成果指標の達成状況や取組の分析等を踏まえて課題が認められる施策に関連して、事務事業の見直しを検討する事務事業に「見直し検討」を記載しています。

5. 一次評価結果

項目	記載内容												
<b>(1) 成果指標の分析</b>													
政策体系	成果指標に関連する政策体系を記載しています。												
達成度合の集計	成果指標の達成度合の集計を記載しています。												
判定	成果指標の達成度合が A・B のみである場合は「A・B 指標のみ」、C（但し D はない）がある場合は「C 指標あり」、D があれば「D 指標あり」と記載しています。												
成果指標の分析	成果指標の結果に対し、施策がどのような成果をあげることができたのか、または、どのような課題があるのかを記載しています。 達成度合が「C」「D」の成果指標については、指標を改善するための施策の取組についても記載しています。												
<b>(2) 取組の分析</b>													
基準・理由	「1-2 取組の結果（1）取組の実績と成果、（2）その他の取組の成果等」・「2-2 連携の取組状況（1）施策間・部局間の連携、（2）地域・民間との連携・協働」を踏まえ、下記の基準 1 から 4 を満たしているものには、それぞれ「○」を記載しています。 <table border="1" data-bbox="443 801 1417 1057"> <tr> <td>基準 1</td> <td>計画した取組を着実に進め、かつ社会情勢や道民の要請等を踏まえた課題等に対応しているか。</td> </tr> <tr> <td>基準 2</td> <td>施策の推進に当たり、国等に要望・提案を行い、実現に向けて進捗しているか。</td> </tr> <tr> <td>基準 3</td> <td>道民からのニーズを的確に把握し、施策推進に役立てているか。</td> </tr> <tr> <td>基準 4</td> <td>施策の推進に当たり、他の施策・部局との連携による成果を確認できるか、又は、地域・民間との連携・協働による成果を確認できるか。</td> </tr> </table>	基準 1	計画した取組を着実に進め、かつ社会情勢や道民の要請等を踏まえた課題等に対応しているか。	基準 2	施策の推進に当たり、国等に要望・提案を行い、実現に向けて進捗しているか。	基準 3	道民からのニーズを的確に把握し、施策推進に役立てているか。	基準 4	施策の推進に当たり、他の施策・部局との連携による成果を確認できるか、又は、地域・民間との連携・協働による成果を確認できるか。				
基準 1	計画した取組を着実に進め、かつ社会情勢や道民の要請等を踏まえた課題等に対応しているか。												
基準 2	施策の推進に当たり、国等に要望・提案を行い、実現に向けて進捗しているか。												
基準 3	道民からのニーズを的確に把握し、施策推進に役立てているか。												
基準 4	施策の推進に当たり、他の施策・部局との連携による成果を確認できるか、又は、地域・民間との連携・協働による成果を確認できるか。												
取組の分析の判定	以下により、「取組の分析」の判定を行い、記載しています。 <table border="1" data-bbox="443 1124 1417 1303"> <thead> <tr> <th>取組の分析の判定</th> <th>基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>a</td> <td>基準 1 を満たし、かつ、基準 2 から 4 でいずれかを満たしている。</td> </tr> <tr> <td>b</td> <td>基準 1 を満たしていない、又は、基準 1 を満たしているが基準 2 から 4 のいずれも満たしていない</td> </tr> </tbody> </table>	取組の分析の判定	基準	a	基準 1 を満たし、かつ、基準 2 から 4 でいずれかを満たしている。	b	基準 1 を満たしていない、又は、基準 1 を満たしているが基準 2 から 4 のいずれも満たしていない						
取組の分析の判定	基準												
a	基準 1 を満たし、かつ、基準 2 から 4 でいずれかを満たしている。												
b	基準 1 を満たしていない、又は、基準 1 を満たしているが基準 2 から 4 のいずれも満たしていない												
<b>(3) 総合評価</b>													
総合評価	当該施策の目標達成に向けた今年度の進捗状況を、上記「(1) 成果指標の分析」と「(2) 取組の分析」を踏まえ、3段階の総合評価で判定し、記載しています。 <table border="1" data-bbox="443 1438 1417 2042"> <thead> <tr> <th>総合評価</th> <th>考 え</th> <th>基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>概ね順調に展開</td> <td>目標の達成に向けて、概ね順調に必要な取組が展開されている施策。</td> <td>成果指標が A 又は B のみで取組の分析の判定が「a」。 又は、成果指標に C がある（但し D はない）が取組の分析の判定が「a」。</td> </tr> <tr> <td>課題等はあるが引き続き推進</td> <td>目標の達成に向けて必要な取組が展開されているが、課題等を有しており、効果的な取組の検討を含め、引き続き推進する施策。</td> <td>成果指標が A 又は B のみだが取組の分析の判定が「b」。 又は、成果指標に D があるが取組の分析の判定が「a」。 又は、成果指標の実績が未確定であるが取組の分析の判定が「a」。</td> </tr> <tr> <td>遅れ・未着手があり改善が必要</td> <td>目標の達成に向けて明らかな遅れが見られ、必要な取組に着手していないなど、見直しや改善を要する施策。</td> <td>成果指標に C 又は D があり取組の分析の判定が「b」。 又は、成果指標の実績が未確定であり、取組の分析の判定が「b」。</td> </tr> </tbody> </table>	総合評価	考 え	基準	概ね順調に展開	目標の達成に向けて、概ね順調に必要な取組が展開されている施策。	成果指標が A 又は B のみで取組の分析の判定が「a」。 又は、成果指標に C がある（但し D はない）が取組の分析の判定が「a」。	課題等はあるが引き続き推進	目標の達成に向けて必要な取組が展開されているが、課題等を有しており、効果的な取組の検討を含め、引き続き推進する施策。	成果指標が A 又は B のみだが取組の分析の判定が「b」。 又は、成果指標に D があるが取組の分析の判定が「a」。 又は、成果指標の実績が未確定であるが取組の分析の判定が「a」。	遅れ・未着手があり改善が必要	目標の達成に向けて明らかな遅れが見られ、必要な取組に着手していないなど、見直しや改善を要する施策。	成果指標に C 又は D があり取組の分析の判定が「b」。 又は、成果指標の実績が未確定であり、取組の分析の判定が「b」。
総合評価	考 え	基準											
概ね順調に展開	目標の達成に向けて、概ね順調に必要な取組が展開されている施策。	成果指標が A 又は B のみで取組の分析の判定が「a」。 又は、成果指標に C がある（但し D はない）が取組の分析の判定が「a」。											
課題等はあるが引き続き推進	目標の達成に向けて必要な取組が展開されているが、課題等を有しており、効果的な取組の検討を含め、引き続き推進する施策。	成果指標が A 又は B のみだが取組の分析の判定が「b」。 又は、成果指標に D があるが取組の分析の判定が「a」。 又は、成果指標の実績が未確定であるが取組の分析の判定が「a」。											
遅れ・未着手があり改善が必要	目標の達成に向けて明らかな遅れが見られ、必要な取組に着手していないなど、見直しや改善を要する施策。	成果指標に C 又は D があり取組の分析の判定が「b」。 又は、成果指標の実績が未確定であり、取組の分析の判定が「b」。											

(4) 対応方針（次年度に向けての課題と今後の方向性）

対応方針番号	来年に公表される Action で使用する番号を記載しています。
政策体系	関連する政策体系を記載しています。
内容・関連する計画等	上記「(1) 成果指標の分析」、「(2) 取組の分析」、「(3) 総合評価」を踏まえ、当該施策の平成 30 年度の課題として重点的に推進する分野、方向性などを記載しています。 また、それぞれの課題・方向性が、北海道創生総合戦略、北海道強靱化計画、新・北海道ビジョンの各計画に、どのように関連しているのか、コード番号を記載しています。

Check 施策・事務事業 二次評価結果（知事による評価）

6. 二次評価結果（知事による評価）

項目	記載内容
(1) 施策評価	
付加意見	施策を担当する各部局が行った一次評価に対し、道政の統一性の確保又は総合的な推進を図る観点から、一次評価の対象となった施策のうち必要があると認められる施策について、知事（総務部行政改革局、総合政策部政策局ほか関係部局で構成する二次政策評価等検討チーム）が実施方針に示す重点的な視点に基づく点検・評価を行い、意見を付しています。
(2) 事務事業評価	
二次政策評価意見	上に同じく事務事業評価について、知事（二次政策評価等検討チーム）が実施方針に示す重点点検事項について点検・評価を行い、意見を付しています。